

沖縄のことはウチナーンチュが決める!



松井代表 吉村副代表

日本維新の会

比例区も「イシシ」

政策① **日本をリスキリング改革!**
世界の技術革新に対応して職業能力の再開発。再教育・リスキングの機軸づくりを推進する。新型コロナウイルス流行によって加速した経済や社会の構造変化に対応するため、行政・経済・観光の構造変化に対応するため、新たな必要とされる人材を育成し、労働力の円滑な移動を促進するとともに、ビジネスと行政の効率化へ向けた取り組みを行う。同時にデジタル化を加速させる。

政策② **地方分権で自立を目指す!**
道州制導入も念頭に置き、中央分権から地方分権への移行を目指す。また、各自治体へ確立する。また、世界に誇る沖縄の自然環境を守りながら、再エネの観光リゾート地の形成や成長型のアジアのダイナミズムと運動をテコとして国内経済の再生を図る。日本の1億人だけでなくアジア・ヨーロッパの28億人に向けた経済政策に取り組む。

政策③ **基地問題について**
在沖米軍基地問題の打開に向けて日米両政府が真摯に対話を重ね、訓練場等での暫定的な移転を含む可能な可能な基地削減策を示すよう取り組みます。また、在日米軍基地の整理・縮小撤退に向けた日米協議を促進させ、米軍基地の存続については関係自治体、地域住民の合意形成に必要な手続法を制定します。さらにASEAN10諸国、豪州、中国、韓国、インド、米国とともに、東アジアの平和構築を図ります。

政策④ **持続可能な世界を! (SDGs)**
持続可能でよりよい世界を目指す国際目標(SDGs)の達成へ、高齢者住宅や障がい者入居施設、放課後デイサービス、温泉施設、レストランなどを一か所の施設に集めるというコシエア金沢方式のように、誰一人取り残さない福祉のまちづくりや、取組社会へ温室効果ガス排出量の削減、ゼロの実現へ自然再生エネルギーの技術革新に取り組む。再生エネルギーの小売電を軸としたエコタウンづくりを推進します。
また、スポーツ振興にも地域づくりをはじめ、ビーチエンターテインメント(スポーツ・スタジアム・サッカー専用スタジアム)建設を推進します。

政策⑤ **日本維新の会 認**
日本維新の会 認
5つの政策

昭和45年6月生 51歳(本籍:本那町)
■豊見城南高等学校卒業
■日本文理大学商経学部経済学科サッカー部
■(社)沖縄県サッカー協会 前理事
■沖縄県クラブユースサッカー連盟 前会長
■祖父 山川泰邦(琉球政府立法院議員議長)



日本維新の会 公認

山川やすひろ

五十二歳

議員歴
●豊見城市議会議員2期
●平成14年9月~平成16年5月
●那覇市議会議員
●平成21年7月~平成25年7月



元総理大臣 佐藤 栄作
祖父 山川 泰邦
元立法院議長山川泰邦(祖父)は佐藤総理大臣などに要請し、沖縄開発庁の設置を実現した。(1967年6月)

15年連続「女性長寿」
「日本1」を実現!

ライカムの街のヒーロー!

新垣クニオ プロフィール

- 1956年 6月19日 旧北谷村生まれ
- 1975年 沖縄県立名護高等学校 卒業
- 1982年 日本大学法学部新聞学科 卒業
- 1985年 北中城村役場入庁
- 2004年 北中城村長 (4期16年)
- 2018年 沖縄県町村会長 (1期2年)
- 2019年 沖縄伝統空手道振興会理事長

確かな実績と政治手腕で 沖縄のミライに全力投球!

新型コロナウイルス感染症対策
自民党政治によるコロナ人災をストップ!

- ✓ 国にワクチン在庫の確保を強く求め迅速な接種を推進。
- ✓ コロナ専門の臨時医療施設を設置し医療崩壊を防止。
- ✓ 来県時のPCR陰性判定や、ワクチン接種完了を必要とする水際対策の強化。
- ✓ 中小零細企業の経済的支援を強力に推進。

建白書の理念を実現 辺野古新基地阻止

建白書で大同団結し、普天間基地の閉鎖・撤去、県内移設断念、オスプレイの撤去を強く求めます。県民投票で示された圧倒的な民意に反し、辺野古に新基地はつくらせません。

新たな沖縄振興 「中部広域都市圏構想」を提起・実現

中部へのバスターミナル誘致により利便性を高め、アメリカンビレッジやライカムの観光客入流を中部全域へと循環させます。経済特区への企業立地と物流循環で新たな雇用の創出と所得の向上を図ります。

ウチナーの未来はウチナーンチュが決める!

テルヤ寛徳前衆議院議員の揺るぎない政治信念です。

沖縄にこだわりの、365日沖縄のために走り続けた寛徳先生。その政治姿勢を受け継ぎ、ヌチカジリ頑張ることをお約束します。

新垣邦男

テルヤからクニオへ

新垣クニオ 社民党公認

守り抜く

選挙区はミヤザキ 比例区はこうめい

1 コロナから命と暮らしを守る

- 手軽に検査を受けられる環境整備、臨時病院を含めた医療の拡充
- 水際対策の強化で、国内外からの変異株の流入を防ぐ
- 緊急時には迅速で思い切った対応を実施し、感染拡大を防ぐ
- 給付金は一律でなく必要性や規模に応じて素早く支給

2 沖縄経済の回復と成長

- 沖縄観光の完全復活で県経済と雇用をV字回復
- 賃金を上げ所得を増やすため、労働分配率の向上で法人税を減税
- 正規非正規の格差と男女格差の解消のため 同一労働同一賃金を後押し

3 犬猫にも優しい沖縄へ

- 貧困を固定化させない、挑戦の機会が充実した沖縄社会の構築
- 教育、スポーツ、芸能など全ての分野に手厚い支援
- いきものの命を大切に教育と公費TNRの拡大、殺処分ゼロの実現

4 そして新しい沖縄振興

- 基地内外の外国人家庭をホストファミリーとした沖縄の子供への英語教育「現代版万国津梁プラン」
- モノレールを西原町へ延伸
- デジタルシティ、健康医療拠点整備など基地跡地の発展活用
- 農を活かした健康・福祉のまちづくり

4つの約束

県民の声を堂々と直談判!

実績は実現力!

- 認可外保育園の公費での防音工事実現
- 大雨で冠水する小那覇、比謝、久場交差点にライブカメラを設置
- 329号西原バイパス整備、麻生大臣へ要請で一気に前進
- 北谷町の白比川の河川改修工事を小野寺大臣に直談判で承諾

自民党公認・公明党推薦
沖縄県第2選挙区
ミヤザキ 政久

